

KUMAMOTO NEWS

2023



くまモン×探究



4 質の高い教育を
みんなに



6 安全な水とトイレ
を世界中に



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



2023.8 熊本県観光連盟

熊本県教育旅行受入促進協議会

くまモン 教育旅行 プログラム図

グルメ
あか牛



球磨村

【探究×体験】
あか豚

阿蘇火山博物館
くもと
水プログラムの
フィールドワーク
完成

探 究 SDG S

未来につなぐ
くもと水プログラム

防災・減災 プログラム

震災ミュージアム
KIOKU
7月15日
グランドオープン

アドベンチャーリズム
南阿蘇鉄道 7/15全線開通

菊池市
SDGS
未来都市
(造成中)

小国町
SDGS
未来都市

山都町
SDGS
未来都市
(今年度予定)

天草
SDGS
(イルカ)

八代市
SDGS
(いぐさ)

MINAMATA
SDGS
未来都市

人吉・球磨
SDGS
探究
(造成中)

錦町
平和学習

くまもとの教育旅行プログラムの流れ

『熊本×探究』ワークブックを活用した事前学習より旅行スタート！

熊本では

- ① **探究**プログラムを学ぶ。 くまもと水プログラム、SDGs 未来都市
カーボンニュートラル、球磨村復興プログラムなど
- ② 防災・**減災**プログラムを学ぶ。 2023年7月15日OPEN！！
熊本地震震災ミュージアム **KIOKU**をメインに**ONE PIECE**くまもと
復興プロジェクトと連動した「記憶の廻朗」で学ぶ。
- ③ アドベンチャーツーリズムを学ぶ。 パラグライダー、乗馬、ラフティング
阿蘇牧野ライド、サバゲーなど
- ④ フードツーリズムを学ぶ。 **あか牛丼** **あか牛カレー** **あか豚丼**

最後に 帰着後は『熊本×探究』ワークブックでの事後学習で探究をまとめる

熊本地震震災ミュージアムとは

平成28年熊本地震の記憶や経験、教訓を確実に後世に伝承し、今後いつどこで起こるか分からない大規模地震災害に備えるため、県内に点在する震災遺構等を活用した回廊形式のフィールドミュージアムを実現する。

⇒ この取組を通して**交流人口の拡大を図り、被災地域ひいては本県の更なる発展に繋げる**

◆基本コンセプト

- 熊本地震の経験や教訓を学び、風化させずに後世に伝承
- 今後の大規模自然災害に向けた防災対応の強化
- 熊本県の自然特性を学び、改めて自然を畏れ、郷土を愛する心を育成
- 国内外からの交流人口の拡大を図り、被災地域、ひいては本県の更なる発展につなげる

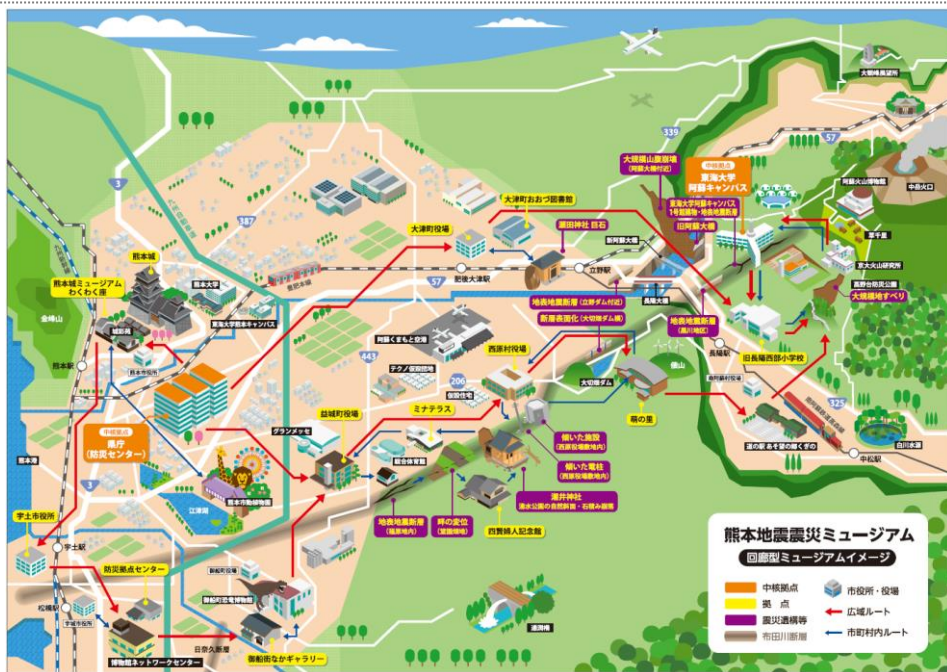
◆震災ミュージアムの形態

熊本地震の特徴を踏まえ、広範囲にわたり出現した断層帯にそって点在する震災遺構と地域の拠点など熊本地震の痕跡を遺すものをつなぎ広域的にめぐる「回廊形式」のフィールドミュージアムとする。

◆震災ミュージアムの構成

- 震災遺構など
- 県が広域的な視点から熊本地震全体に関する情報を効果的に発信するために整備する「中核拠点」、市町村がそれぞれの視点から情報を発信するために整備する「地域の拠点」
- 既存の文化交流施設、企業活動の場など熊本地震の痕跡を残すもの 等

【熊本地震震災ミュージアムの実現に向けた基本方針】平成30年3月策定



熊本地震の震災遺構

◆震災遺構 58 件 (令和3年11月現在)



旧阿蘇大橋の橋桁
(南阿蘇村)



国指定天然記念物 布田川断層
(益城町)



瀬田神社と巨石
(大津町)



ガードパイプ
(西原村)



旧東海大学阿蘇校舎1号館
(南阿蘇村)



犀角山付近の地表地震断層
(南阿蘇村)

震災ミュージアムの拠点施設

◆中核拠点 2 施設 (令和3年11月現在)

県が広域的な視点から熊本地震全体に関する情報を発信する拠点



県防災センター
(熊本市)



旧東海大学阿蘇キャンパス
(南阿蘇村)

◆地域の拠点 15 施設 (令和3年11月現在)

市町村がそれぞれの視点から情報を発信する拠点



熊本城
(熊本市)



小森仮設団地みんなの家
(西原村)



街なかギャラリー
(御船町)



旧長陽西部小学校
(南阿蘇村)

中核拠点（旧東海大学阿蘇キャンパス）

熊本地震の実情が遺る旧東海大学阿蘇キャンパスにおいて、熊本地震を追体験し、教訓等を後世に伝承していくため、体験・展示施設を整備する。



◆体験・展示施設の整備計画

- 屋外の震災遺構（旧1号館・地表地震断層）を保存し、展示するだけでなく、**体験型の展示**を中心に整備
- 自然の驚異とそこからもたらされる恵み**を学び、今後の**災害への備え**が重要との認識につなげる学習を可能とするとともに、震災ミュージアムの廻廊内における地域の情報を発信し、**地域振興や観光振興**につなげる
- 施設内では、展示物の展示だけでなく、熊本地震の経験を語る方々（**地震語り部**）の**講演や、セミナーの開催などの交流機能**、震災ミュージアム全体を案内する**総合窓口機能**を整備
- 大型車及び普通車100台程度が駐車可能な来場者用駐車場（身障者駐車場）を確保
- 進化するミュージアムとして、展示物を定期的に見直し・更新するため、**更新のしやすさに配慮**

◆体験・展示施設の概要

総事業費	約1.7億円（震災遺構の保存除く）
オープン	令和5年度（2023年度）予定
施設所在	熊本県阿蘇郡南阿蘇村（旧東海大学阿蘇キャンパス内・阿蘇くじゅう国立公園）
敷地面積	約29,400㎡
整備主体	熊本県
施設諸元	延床面積約1,200㎡ 木造+一部鉄筋コンクリート造平家建 展示室（展示室1～3）、シアタールーム、交流ラウンジ、事務室完備
施設設計	o+h・産総設計JV 代表者 大西麻貴+百田有希/o+h（東京都）

体験・展示施設のイメージパース



中核拠点へのロビン像設置

「ONE PIECE」熊本復興プロジェクトとして、県内8か所に麦わらの一味の像を設置。

旧東海大学阿蘇キャンパスにも、令和3年（2021年）10月9日に**ロビン像**が設置され、多くの方に来場いただいている。



中核拠点の現在の活用状況

防災学習や修学旅行をはじめとして、県内外から来場いただく。
（R3.10月の1月で約9,300人を超える方々が来場）



熊本復興プロジェクト

ワンピース 「麦わらの一味」



©尾田栄一郎/集英社



熊本の復興を手助けしたいという熊本県出身の漫画家 尾田栄一郎先生の思いから始まった「ONE PIECE熊本復興プロジェクト」。2018年には常設では世界初となるルフィ像が県庁に設置。現在「麦わらの一味」の像が県内各地に8体設置。

9体目ジンベエ完成！

設置場所：住吉海岸公園（宇土市住吉町3162-1）

タイトル

麦わらの一味「ヒノ国」復興編

ストーリー

- 熊本こと「ヒノ国」に上陸した麦わらの一味は、熊本地震の被害が広範囲に及び、今なお、住民が苦しんでいることを知る。
- そこで、船長ルフィが、一味の仲間たちに被災地の復興の手助けを指示。
- 仲間たちは、それぞれの特技で被災地の困り事を解決し、復興へのエールを送るルフィのもと（県庁）での再会を誓う。



Coming Soon!!

プログラム2023年度発完成に向けて造成中！！

問い合わせください。

MAIL:kuma-kyoryo@kumakanren.or.jp

『球磨村+探求×体験』



★ 山村地域一体となった令和2年7月の豪雨大災害からの再起(リバイバル)を学ぶ旅 ★

災害からの復旧復興を、創造的復興として取り組む球磨村。破壊された故郷を再生し、次世代に自然豊かな球磨村を引き継ぐための様々な取り組みを進めています。球磨村でしか体験のできないプログラムを体験し、災害、自然、森林、山村振興、脱炭素、SDGs、自然の遊びへの探求を深め、学生たちの心の成長を促す旅に。

熊本県南部に位置する球磨村。村の約90%が森林で、村の中央を日本3大急流の一つ球磨川が流れる自然豊かな山村である。令和2年7月、過去経験したことのない球磨川の氾濫による大洪水により壊滅的な被害を受けた球磨村。あれから2年が経過し、現在、地域が一体となり山村地域の再生に取り組んでいる。さらに、球磨村は熊本南部豪雨災害からの創造的復興と、災害復旧のさなか環境省の脱炭素先行地域に認定され、将来を見据え、環境に配慮した脱炭素のむらづくりを目指している。

このプログラムでは、球磨村が災害からの再起と山村地域の活性化に、自治体や企業、団体と連携を図りながら取り組んでいることを、災害復興、地方創生、脱炭素社会の実現、SDGsと絡めながら一緒に考え、球磨村の魅力である森林に関わる問題を考える体験学習、球磨川の恵みを堪能するアクティビティ、赤豚料理をメインに地産地消のグルメなどを堪能し山村地域の自然や人に触れ、球磨村を学びとともに、思い切り楽しんでいただくプログラムです。



■ 学習のポイント

- ①令和2年7月豪雨災害の被害の大きさや、復旧支援、復興状況を学ぶことにより、今後の地域防災のあり方を考える。
- ②被災地の創造的復興を目指した取り組みや脱炭素社会の実現、SDGsへの取り組みを知り、持続可能な村づくりを学ぶことで、これからの地方創生の重要性を考える。
- ③山村地域の特色を活かし、林業や観光による交流人口増への取り組みを自治体や企業と協力しながら進めていることを学び、これからの山村地域のありかたについて考える。
- ④自然を活かしたアクティビティや地産地消の食について体験し、山村地域の魅力について考える。



■ プログラム内容

- 令和2年7月の豪雨災害 講話
- 球磨村森林電力のカーボンニュートラルを目指した環境講話
- 森林組合よりSDGsへの取り組みや林業体験
- 球磨洞探検、球磨川ラフティングなどの自然アクティビティ
- 一勝地赤豚料理 球磨鮎、地産地消のグルメ
- 一勝地駅での一勝祈願(合格祈願)



【受入期間】 通年
【受入人数】 45人程度
【所要時間】 約180分
【受付締切】 2ヶ月前

【問い合わせ先】
〒869-6204
熊本県球磨郡球磨村大字神瀬甲1130
球磨村森林組合
TEL:0966(34)0211 FAX:0966(34)0100
MAIL:info@kyusendo.jp



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

探究 SDGs くまもと水プログラム

生きていくために欠かせない「水」。

しかし、**世界では水不足のため、必要最低限の水が確保できない地域が多数あります。**

一方、熊本では約100万人もの人が、ミネラル分をたくさん含んだ地下水の恩恵を受け生活しています。かけがえのない地下水を守っていくために、行政・民間企業・団体が様々な取り組みを行っています。その取り組みを通じて、日本の水資源の保全、そして**世界の水問題**について考えてみましょう。



■スケジュール

①熊本の地下水・企業の取り組み、世界の水事情等の講話。世界の水飲み比べ実験等（60～90分）

②フィールドワーク
企業の工場視察・実験・取り組みのお話や鼻ぐり井手通潤橋などの世界かんがい施設遺産の見学、夏全線開通予定の南阿蘇鉄道のトロッコ列車乗車、草原再生の取り組みやススキのほうき作り体験など。
（60～120分）

■事前学習・事後学習

- ・ワークブックで熊本の水の成り立ちを学習
- ・「熊本×探究」ワークブックで事前・事後の探求学習を！！

■視察企業・団体

- ・日本リモナイト
- ・阿蘇グリーンストック
- ・阿蘇火山博物館
- ・ビッグバイオ
- ・サントリー（造成中）
- ・肥後おおづ観光協会
- ・山都町観光協会（調整中）
- ・生協くまもと
- ・みなみあそ観光局

【受入期間】 通年
【受入人数】 20～360人程度（クラス単位で視察先受け入れ）
【料金】 3000円（**WATER AID JAPAN・地下水保全活動への寄付含む。**）

講話会場費は別途
阿蘇グリーンストック、阿蘇火山博物館、みなみあそ観光局
1500円（特別価格）
肥後おおづ観光協会 1200円（特別価格） 別途要。

【受付締切】 2ヶ月前
【内容問合せ】 教育旅行ワンストップ窓口（熊本県観光振興課内）

TEL：096-333-2335 kuma-kyoryo@kumakanren.or.jp

【空き照会・申込】 **カッセジャパン 担当 松本Ms**

TEL 096-300-5935 FAX 096-355-1296 E-MAIL: matsumoto-mari@kyusanko.co.jp

【注意】 ※企業・団体へ直接のお問い合わせはご遠慮ください。

↓プログラム紹介動画はこちら↓



探究 SDGs くまもと水プログラム

事前・事後学習用ワークブック完成！！

① **まずはワークブック活用して熊本の探求開始！**

② 火、水、人の3つの物語を紹介

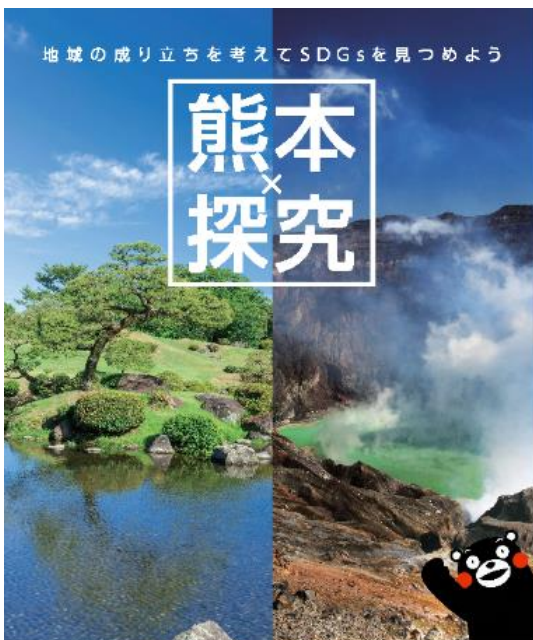
③ 探究スポット紹介

④ 「熊本×探究」学習

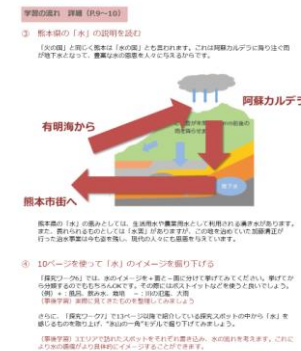
⑤ **あなたの地域のSDGs探究**

熊本県教育旅行サイトよりダウンロードして活用ください。

↓プログラムサイト↓



教師用指導解説書付き



目次	1	熊本県の成り立ち	7	探究エリア① 阿蘇カルデラ	13	熊本県 熊本県庁の成り立ち	18
熊本県庁の成り立ち	41	熊本県庁の成り立ち	41	探究エリア② 中津川	18	熊本県 熊本県庁の成り立ち	18
熊本県庁の成り立ち	41	熊本県庁の成り立ち	41	探究エリア③ 阿蘇カルデラ	13	熊本県 熊本県庁の成り立ち	18

NEW TOPIX (くまもと水プログラム)

①火山と共存する阿蘇もんと学ぶ‘水の探求’ 完成

・くまもと水プログラム
フィールドワーク
阿蘇火山博物館にて追加造成
160名×2班=320名対応
プログラム費用@3000円に
@1500円追加にてご用意

TEL:0967-34-2111

FAX:0967-34-2115

e-mail : info@asomuse.jp



<http://www.asomuse.jp/education/>

②南阿蘇鉄道全線開通

・くまもと水プログラム
フィールドワーク
南阿蘇湧水探訪とトロッコ列車

立野～高森間 全線利用の場合は
プログラム費用に
@1700円追加になります。

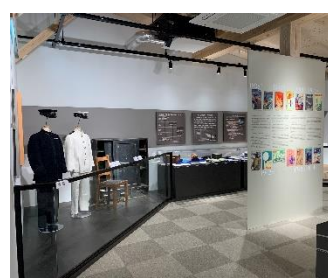


平和学習

ひみつ基地ミュージアム

■プログラム内容

- ・フィールドミュージアム内の①資料館（屋内）②滑走路跡（屋外）③戦闘指揮所跡（屋外）④見張台跡（屋外）⑤地下作戦室・地下無線室（屋外/地下壕）⑥地下魚雷調整場（屋外/地下壕）⑦地下兵舎壕（屋外/地下壕）の7箇所のポイントを、全て専門ガイドの案内で巡ります。
- ・新設し、増床した新館では海軍の練習機「赤とんぼ」（九三式中間練習機）の実物模型を見学することで、歴史の事象をリアルに想像し、自分ごととしての視点が期待できます。また、展示室も倍の広さになったことにより、さまざまな角度から戦時下の歴史を学ぶことが可能となりました。



■学習のポイント

専門ガイドによる説明で巡るフィールドワークは、小中高全ての年齢に分かりやすく、また、地下壕という非日常の空間では歴史を身近に感じ、自分ごととして考えることができる。

■事前学習・事後学習

- ・フィールドワークをご利用の熊本県内の学校へはスタッフ派遣による事前学習も対応いたします。
- ・令和3年度中に、SDGs×平和学習をテーマとしたワークショップがリリース予定。

■スケジュール

- ・滞在時間に合わせ、スケジュール調整可。（所要時間120分）

↓プログラム紹介動画はこちら↓

- 【受入期間】 通年
- 【受入人数】 1～200人程度（1～5クラス）
- 【料金】 小学生：1,400円、中学生：1,700円、高校生：2,000円
- 【受付締切】 2週間前
- 【申込方法】 専用申込書にて F A X：0966-28-8081
- 【申込・問合せ】 錦町立人吉海軍航空基地資料館 TEL：0966-28-8080
熊本県球磨郡錦町木上西2-107 F A X：0966-28-8081
- 【URL】 <https://132base.jp>



「イルカの聖地天草」人にもイルカにも優しい海の実現

天草には、古来より野生のイルカが定住し、そこに暮らす人々と共生してきました。陸から見る事ができるほどの沿岸に、ほぼ1年中野生のイルカが群れで生活していることは、世界的にもとても貴重な生態系です。しかし自然環境は、世界的に危機的状況であり、天草の海の環境も課題があります。野生のイルカとの交流を通じて課題を体験し、持続可能な社会の在り方についての視点を養うことができます。

■プログラム内容

- ・事前学習、乗船前レクチャーを通じて、天草のイルカについて学びます（種類、生息環境、生活史、見分け方など）
- ・イルカが定住している環境について学びます（有明海、二江地域、観光事業、環境問題）
- ・イルカウォッチング船で実際に野生のイルカを見に行きます。
- ・イルカの住む島でビーチクリーン活動を実施。実際の海洋ゴミの状況を学びます（シーグラスも拾えます）

イルカ学習を通じて海洋ゴミ問題や、観光事業と自然体験の課題について問題提起し、持続可能な在り方を考察する機会とします
※古代土器での塩づくり体験や、釣り体験も開催可能 **※は要望に応じて実施プランになります。相談下さい。**



イルカウォッチング体験



個体識別研究



ビーチクリーン



- 【受入期間】 通年
- 【受入人数】 45名（受入人員相談下さい）
- 【料金】 4800円（事前学習会場費別途）
- 【所要時間】 120分～（事前学習時間含みません）
- 【受付締切】 1か月前
- 【申込】 イルカクラブ

TEL:0969-33-0198

MAIL:k.islandcampus@gmail.com

【SDGsプログラム内容問合せ】

TEL:050-5329-6048 高崎まで

【URL】 <https://www.island-campus.com/>

■学習のポイント

野生イルカの生態を通じて海の豊かさと課題を学ぶ。世界にある「海洋ゴミ問題」が、自分たちの「食」の安全や確保にも大きく関係していることを知る。

地域経済としての「観光」と「環境保全」の両立を目指す、天草地域の取組みの理解を深める。

■スケジュール例

- ◎事前学習（オンライン、前日当日等要相談）
 - ◎乗船前レクチャー 20分～30分
 - ◎イルカウォッチング乗船 60分
 - ◎ビーチクリーン体験 40～60分
 - ※他小グループ向け通詞島コースあり。
- 所要時間、プログラム内容をご相談下さい。**



令和5年度 熊本県教育旅行受入促進協議会会員名簿

No	会員名	住 所	役職名	担当名	電話番号	FAX番号
1	(公)熊本県観光連盟	〒862-0900 熊本中央区水前寺6-5-19 熊本県庁舎5階5号5F	専務理事	村上 徹	0960382-2680	096382-2683
2	(一財)熊本国際観光コンベンション協会	〒860-0804 熊本中央区細工町4丁目30番1号 熊本ビル5階	事業推進課長	黒木三 奈子	0963559-1788	0963559-8520
3	阿蘇市観光協会	〒869-2307 阿蘇市小里781	会長	菊池 秀一	0967332-1960	0967332-2733
4	(一社)環不知火プランニング	〒867-0051 水俣市昭和町2-4-8西田ビル1階	代表	森山 達 矢子	0966368-9450	0503730-3583
5	阿蘇温泉観光旅館協同組合	〒869-2307 阿蘇市内牧781	理事長	堀 吉 洋一	0967332-1960	0967332-2733
6	(一社)天草室島観光協会	〒863-0023 天草市中央新市街15-7 天草国際交流会館ホルク1F	事務局長	福田 祐司	0969222-2243	0969222-2390
7	(一社)天草四郎観光協会	〒869-3603 上天草市大矢野町11582-38	事務局長	杉 本 健一	0964356-2548	0964356-0990
8	(一社)肥後おおぶ観光協会	〒869-1233 菊池郡大津町大字大津1189-2(大津町 まちづくり交流センター内)	事務局長代行	山田 桂 士	096294-2878	096294-2868
9	(一社)DMOやつしろ	〒866-0824 八代市本町一丁目10-36	統括主任	井上 真 理	096531-6200	096532-2334
10	(公財)阿蘇グリーンストック	〒869-2237 阿蘇市小里656-1	事業室	上 村 文 美	0967332-3500	0967332-3355
11	熊本市観光旅館ホテル協同組合	〒860-0017 熊本中央区練兵衛45	理事長	角田 吾 爾	0963353-2897	0963352-3997
12	(一財)清和文楽の里協会	〒861-3811 上益城郡山都町大平152	館長	飯 笹 直 子	0967382-3001	0967382-3002
13	JTB九州協定旅館ホテル連盟熊本支部	〒860-0807 熊本中央区下通1-6-22	支部長	河津 隆 四郎	096354-5054	096359-4348
14	KNT—CTパートナーズ会宿泊部熊本支部	〒860-0806 熊本中央区花園町4-7 朝日新聞第一生命ビル11階	支部長	園 米 昭 吾	096325-4891	096322-6661
15	日本旅行協定旅館ホテル連盟熊本支部	〒860-0807 熊本中央区下通1-7-18	支部長	川 野 精 一	0963354-4488	096322-7453
16	名鉄観光協定旅館ホテル連盟熊本地区会	〒860-0804 熊本中央区新市街11-18 熊本第一生命ビルディング7階	地区会会長	園 米 真 市	096354-4351	096354-4359
17	九州産バス(株)	〒861-5287 熊本市区小島9-16-1	営業部長	下 田 賢 一	096325-1181	096325-0559
18	熊本タクシー(株)肥後観光バス	〒861-3202 上益城郡御船町小坂2569	営業部長	生 駒 亮 一	096281-1070	096281-1071
19	白浜交通株式会社	〒861-5348 熊本市区河内町白浜2285-1	専務取締役	坂 口 宗 司	096276-1101	096276-1513
20	有明海自動車航送船組合 有明フェリー	〒859-1311 長崎県豊前市国見町土屋甲2-28	管理者	葉 林 聖 一	095778-3356	095778-2210
21	熊本フェリー(株)	〒861-5274 熊本市区新港1-1	取締役 営業部長	坂 田 和 洋	096311-4100	096311-4155
22	(株)シーグループ	〒861-6102 上天草市松島町前島6215-22	代表取締役 社長	巖 崎 公 介	0969356-2458	0969356-2993
23	球磨川(だ)り(株)	〒868-0033 人吉市下新町333-1	代表取締役 社長	巖 崎 公 介	0966322-5555	0966324-8174
24	グリーンランドリゾート(株)	〒864-0011 鹿尾市下井手1616	営業課係長	北 野 克 彰	0968366-3441	0968366-2029
25	天草市イルカウォッチング総合案内所	〒863-2421 天草市五和町二江4689-20	本部長	入 江 一 穂	0969333-1616	0969333-1510
26	阿蘇カントリードミニオン	〒869-2225 阿蘇市黒川12163	事業本部長	竹 下 和 也	0967334-2020	0967334-0846
27	(公財)阿蘇火山博物館	〒869-2232 阿蘇市赤水1930-1	館長	池 辺 伸 一	0967334-2111	0967334-2115
28	熊本城観光交流サービス(株) 湧々屋	〒860-0008 熊本中央区二の丸1-1-1	運営サブ グループ長	加 治 展 成 文	096288-5600	096288-0808
29	(株)カッセ ジャパン 阿蘇山上ターミナル	〒869-2225 阿蘇市黒川宇阿蘇山8008-5	所長	早 崎 武 一	0967334-0411	0967334-1788
30	らくのうマザーズ阿蘇ミルク牧場	〒861-2404 阿蘇郡高瀬村河原3944-1	マネージャー	弘 岡 理 一	096292-2100	096292-2107
31	(株)福田農場ワイナリー	〒867-0011 水俣市陣内2525	代表取締役 社長	福 田 豊 樹	0966363-8500	0966363-8712
32	球磨村森林組合(球磨洞)	〒869-6204 球磨郡球磨村大字神楽甲1130	森林観光部長	水 藤 敏 幸	096632-0080	096632-9100
33	ラフティングアポロ株式会社	〒868-0075 人吉市矢黒町2147-3	代表取締役 社長	菊 池 武 文	096632-9393	096632-9400

No	会員名	住 所	役職名	担当名	電話番号	FAX番号
34	エル・パティオ牧場	〒869-2602 阿蘇市一の宮町三野2305-1	代表取締役	戸 田 泰 子	0967322-3861	0967322-3171
35	阿蘇の司ピラパークホテル&スパリゾート	〒860-2225 阿蘇市黒川1230	営業部次長	前 田 敦 也	0967334-0811	0967334-0816
36	阿蘇プラザホテル望春閣	〒869-2201 阿蘇市内牧1287	営業主任	岩 下 健 秀	0967332-0711	0967332-1756
37	つたて温泉 ひげんや	〒869-2503 阿蘇郡小国町杖立温泉	社支配人	吉 野 雄 介	0967748-0141	0967748-0510
38	阿蘇リゾートグランヴィリオホテル	〒869-2232 阿蘇市赤水米塚温泉	営業課長	白 浜 秀 一	0967333-2111	0967333-1124
39	阿蘇ファームランド	〒869-1404 阿蘇郡南阿蘇村河原5579-3	営業課長	中 竹 博 文	0967367-3900	0967367-2300
40	富士ホテル	〒861-0518 山鹿市昭和町506	総支配人	中 溝 祐 太	0968343-4146	0968343-3785
41	熊本旬彩の宿 ゆとり山鹿	〒861-0518 山鹿市京方通702	副支配人	木 野 真 直	0968343-8111	0968343-4172
42	菊池グランドホテル	〒861-1331 菊池市隣府1144-2	取締役支配人	松 野 謙 一	0968325-3111	0968325-3119
43	ホテルセキヤ	〒861-0804 玉名郡南関町村1558	営業課係長	平 松 克 彦	0968369-6111	0968369-6116
44	司ロイヤルホテル	〒869-0061 玉名市立願寺50-1	営業本部長	中 島 寛 規	0968373-8888	0968373-8008
45	ホテルしらさぎ	〒865-0016 玉名市岩崎730	取締役 副支配人	手 島 栄 治	0968732-2100	0968733-8445
46	松島観光ホテル岬亭	〒861-6102 上天草市松島町合津4710	支配人	丸 木 仁 一	0969356-1188	0969356-1305
47	ホテルアレグリアガーデンズ天草	〒863-0001 天草市津浦町広瀬996	総支配人	一 柳 幸 孝	0969222-3161	0969224-0670
48	ホテル松電園 海星	〒860-0061 上天草市大矢野上6494	支配人	林 紀 雄	0964356-0348	0964356-5050
49	清浪山水花 あゆの里	〒868-0004 人吉市九日町30	専務取締役	有 村 知 洋	0966322-2171	0966322-4015
50	人吉温泉 鍋屋	〒868-0004 人吉市九日町22	総支配人	原 口 啓 孝	0966322-3131	0966322-3135
51	熊本和敬寺司籠	〒860-0845 熊本中央区上通町7-35	営業課係 支配人	亀 谷 丹 一	0963352-5101	0963354-8105
52	菊南温泉ユウベルホテル	〒861-5517 熊本市区北原羽田3-10-1	副支配人	中 嶋 健 一	0963444-5600	0963444-5554
53	ホテルピースフル	〒861-8019 熊本市区東区下南館3-11-138	支配人	村 上 浩 二	0963388-1188	0963388-1282
54	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ	〒860-8578 熊本中央区東阿蘇院寺町2	総支配人	大 東 龍 太	0963354-2111	0963354-8873
55	ザ・ニューホテル熊本	〒860-0047 熊本市区春日1-13-1	営業課	竹 下 里 歩	096328-1111	096328-0800
56	松屋別館	〒862-0956 熊本中央区水前寺公園23-1	代表取締役	西 上 佳 孝	0963381-1331	0963381-1332
57	ホテルマイステイズ熊本パーサイド	〒860-0012 熊本中央区相屋今町4番12号	販売リーダー	竹 山 謙 一	0963353-3110	0963353-1188
58	douce Nucca(ドゥース ヌッカ)	〒869-2231 阿蘇市永原3037	営業 マネージャー	中 川 郁 雄	0967334-9700	0967334-9701
59	藍の村観光(株) リゾラテラス天草	〒869-3601 上天草市大矢野町堂立910	営業課長	馬 場 英 樹	0964356-5151	0964356-5061
60	水前寺観光センター	〒862-0956 熊本中央区水前寺公園9-16	営業課長	陣 内 力	0963383-0191	0963383-0194
61	熊本城桜の馬場リテール(株)	〒860-0008 熊本中央区二の丸1-1-2	館長	小 長 井 賢 治	096288-5577	096288-5578
62	(有)エフボックス 池田屋	〒860-0862 熊本中央区黒髪3-16-8	営業	池 田 一 史	0963346-8828	0963346-0456
63	きくすの里	〒865-0126 玉名郡和町前原276-1	代表取締役 社長	亀 井 敏 史	0968366-5055	0968366-5086
64	山の中海軍の町にしきひみつ基地ミュージアム	〒868-0301 球磨郡錦町木上西2-107	副館長	平 本 真 子	096628-8080	096628-8081
65	熊本国際空港株式会社	〒861-2204 上益城郡益城町大字小宮1802-2	地域連携部長	水 嶋 忠 明	0962022-3350	0962022-3398
66	和Collection美都	〒860-0008 熊本中央区二の丸1-1-2	代表取締役	巖 原 啓 介	0962445-7379	0962445-7379

※グリーンランドオフィシャルホテル ホテルヴェルデ、ホテルプランカは会員のホテルになります。

くまもとサプライズ くまモンおもてなしサービス (お出迎え・お見送り・くまモン体操等)

注)必ず旅行出発の1か月前までに手配依頼をお願いします。

熊本県教育旅行受入促進協議会加盟の23軒の宿泊施設利用の場合、くまもとサプライズ くまモンおもてなしサービスのチャンスあり。
(先に他のイベントが入ってる場合もあるので、100%ではありませんが、その場合はご了承下さい。)

熊本県教育旅行サイトのご案内

- 熊本県の教育旅行プログラムなどの情報はすべてサイトにUPしています。

- 主たる防災・減災、SDGsプログラムには**パワーポイント資料**を用意。ダウンロードして企画書に添付等して活用してください。（一部PDF有り）

- 主たる防災・減災、SDGsくまもと水プログラム、アクティビティーにはプログラムの紹介**動画**をご用意しています。

☆資料ダウンロードに

- ①くまもと水プログラム申し込みの方全員にお渡ししています

ワークブック『未来につなぐ水の話～くまもとプロジェクト～』

- ②事前学習に活用頂くために『**熊本×探究**』**ワークブック**

各自にてダウンロードしてご活用ください。

【教師用指導解説書 付き】

- ③事前学習用

- ・ 防災ハンドブック

- ・ くまもとゼロカーボン行動ブックをご用意！！

各自にてダウンロードしてご活用ください。



熊本県プログラム動画・紹介動画はこちら

阿蘇火山博物館防災



南阿蘇村防災



益城町防災



熊本城防災



くまもと水プログラム
フィールドワーク
日本リモナイト



阿蘇人から学ぶSDGs
火山博物館



↓ モニタツアー動画はこちら ↓
阿蘇コース 人吉コース



草原再生牧野体験
紹介動画



感染症学の巨匠
北里柴三郎プログラム
紹介動画



小国町SDGs未来都市
紹介動画



阿蘇火山博物館
紹介動画



熊本県の教育旅行に関することは

「熊本県教育旅行」サイトをまずはご確認ください！



ココに残る

体験を。

熊本県教育旅行

<https://kumamoto.guide/shugaku/>



(公社)熊本県観光連盟
ウェブサイト窓口

TEL.096-382-2660 FAX.096-382-2663

MAIL:kuma-kyoryo@kumakanren.or.jp

熊本県の教育旅行に関することは

「熊本県教育旅行」サイトをまずはご確認ください！



ココロに残る

体験を。

熊本県教育旅行



<https://kumamoto.guide/shugaku/>



(公社) 熊本県観光連盟
ワンストップ窓口
TEL.096-382-2660 FAX.096-382-2663

MAIL:kuma-kyoryo@kumakanren.or.jp